

人類に
奉仕する
ロータリー

帯広西ロータリークラブ 第2185回例会 2017.6.15 会報



■RI第2500地区テーマ■

ロータリーのあしたのために、
積極的に行動しよう

■クラブ・テーマ■

ロータリーを分かち合おう

会長報告

古田 敦則 会長

本年度の例会もあと2回。もともとロータリーの引き出しが少なく、毎回頭を悩ませていた会長報告からようやく解放されるかと思うと、本当にほっとしています。

本日は報告事項が2点あります。まず最初に、山岸会員が転勤により6月末をもって退会される事になりました。2015年3月に入会以来、クラブの事業にも積極的に参加いただき大変残念ではありますが、次の勤務地でもある長野県の松本市でもご活躍される事をお祈りいたします。次に、川田元ガバナー補佐を中心に大友年度より実施しておりました、入会3年未満の会員の方々を対象にしたオリエンテーションが、今月12日の第6回目の開催にて終了いたしました。この間、小船井パストガバナーや足立パストガバナーに卓話をいただくなど、1クラブとして行うオリエンテーションとしては非常に中身の濃い取り組みを行っていただきました。今回のオリエンテーションの成果を踏まえ、ロータリーの学びに関わる面において、これらの経験を是非生かしていただきたいと思います。本日は退任挨拶がありますので、以上で会長報告とさせていただきます。



日 時 6月22日(木)
集合 午前10時30分
場 所 帯広国際CC
(東・中同時スタート折り返し)
スタート 午前11時2分

～パークゴルフ～

日 時 6月22日(木)
集合 午前9時30分
場 所 音更町ひばりが丘緑地
パークゴルフ場
※音更町宝来南1条7・8丁目
スタート 午前10時

◇年度末最終夜間例会

日時 6月22日(木)午後6時30分
場所 北海道ホテル

②帯広西RC、6月29日(木)の例会は、休会と致します。

③帯広北RC、年度末最終夜間例会開催のご案内
日時 6月23日(金)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広南RC、年度末最終夜間例会開催のご案内
日時 6月26日(月)午後6時30分
場所 北海道ホテル

⑤帯広東RC、年度末最終夜間例会開催のご案内
日時 6月27日(火)午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広

⑥帯広RC、年度末最終夜間例会開催のご案内
日時 6月28日(水)午後6時

会務報告

谷脇 正人 幹事

①帯広西RC、スポーツ大会・年度末最終夜間例会開催のご案内

◇スポーツ大会
～ゴルフ～



会 長 古田 敦則 副会長 江口 文隆 会場監督理事 森 房明 発行：広報委員会
幹 事 谷脇 正人 副会長 山本 範之 プログラム委員理事 河合 敏 委員長 伊東 肇 (副)辻田 茂生



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

場所 ホテル日航ノースランド帯広

⑦帯広北RC、6月30日(金)の例会は、休会と致します。

ニコニコ献金 親睦活動委員会 西藤 博行 会員

古田 敦則 会長

一年間会長として皆様には本当にお世話になり、ありがとうございました。



江口 文隆 副会長

一年間ありがとうございました。

山本 範之 副会長

一年間ありがとうございました。

谷脇 正人 幹事

一年間お世話になりました。

ありがとうございました。

奥 敏則 会員

一年間大変お世話になりました。(会計)

森 房明 会員

会場監督として皆様にはお世話になりました。新年度からは気楽に例会に参加できると思うとホッとしている反面少し寂しい気もしております。(会場監督)

中川 芳明 会員

一年間お世話になりありがとうございました。(出席委員長)

高田 晃一 会員

皆様会員方のご理解ご協力により今年も多額の特別寄付金を頂きました。心より感謝を申し上げます。(米山記念奨学委員長)

近藤 真治 会員

一年間社会奉仕委員長としてお世話になりました。大変勉強になりました。(社会奉仕委員長)

川田 章博 会員

入会浅い会員の為の研修塾が修了いたしました。協力いただきました皆様に感謝です。

若林 剛 会員

帯広地方交通安全協会会長になってしまいました。益々スピード出せなくなりました。

山岸 栄二 会員

今日の例会を以て退会いたします。短い期間でしたがありがとうございました。

ニコニコ	6月15日	32,000 円
献金	累計	697,041 円 (6月15日現在)

山岸 栄二 会員より退会の挨拶



今週の月曜日、私共第一興商の本社に呼ばれまして、来週の月曜日には長野県に長野第一興商の代表取締役に着任するようにとのことで、全国に23社ある現地法人は第一興商本社が100%株主ですのでノーとは言えない状況で、「はい、喜んで」というかたちでお受けした次第です(笑)。

本当に突然の話で次年度石原会長、萱場幹事、役員・理事・委員長の皆様にはたいへんご迷惑をおかけいたします。特に青少年奉仕委員会の森副委員長には本当にご迷惑をおかけいたします。この場を借りてお詫び申し上げます。

入会してから2年3ヶ月。最初のうちは慣れない状況でしたが、皆さんにはフレンドリーに接していただき、例会・ゴルフ部会と楽しく過ごさせていただきました。

遠く長野の地でこの帯広西ロータリークラブの活躍を陰ながら応援しております。皆様、どうもありがとうございました。

「理事・委員長退任挨拶」

■ 米山記念奨学委員会 高田 晃一 委員長



今回、米山記念奨学委委員会として皆様の寄付をいただきありがとうございます。

また、会員28名より63万円の特別寄付を頂きました。この中で米山功労者として古田会長(2回目)、大友会員(8回目)、メジャードナー柴田会員(13回目)ということでご紹介させていただきます。

■ ロータリー財団委員会 奥田 頼昌 委員長



今年一年、財団にご協力いただき、年次寄付も4000ドル近い皆様のご協力を頂きました。また財団100周年という節目でしたので、皆様にご紹介したのですが、自分にとって勉強になりました。

■ 社会奉仕委員会 近藤 真治 委員長



委員長を務めるにあたり社会奉仕とは何ぞやというところから始まり、特に例会の内容は悩みの種でした。その中で当クラブ初の補助金を利用した祝樹事業に関しては、子供たち笑顔を観て、これも社会奉仕なのかもしれないと感じました。

■ 国際奉仕委員会 堂山 啓太 委員長



今年は茨木会員・川田会員に支えられて都合三回の例会を担当いたしました。また、皆様のご協力をいただき、一年を終えることができました。

■ 会計 奥 敏則 会員



退任と申しましてもこれから定期預金の満期から決算があり、監査を受け、皆さんにご報告する務めが残っておりますので、頑張らないと思っています。おかげさまで例年以上の決算で石原年度に引き渡せそうです。

■ 会場監督 森 房明 会員



円滑な会場運営を心がけ、毎回シナリオを作成し、テーブルマスターを指名するようにいたしました。当会の自由闊達な雰囲気からか、まだ若干の私語が残っているように見受けられますが、一年間大過なく過ごせたかと思えます。

■ 山本 範之 副会長



いい経験をさせていただいたと思います。古田丸の航海はいかがでしたでしょうか。古田会長の人柄・会話の巧みさと谷脇幹事の緻密な潤滑油が古田丸の追い風になったと思います。

■ 江口 文隆 副会長



一年間務めさせていただきましたが、ひとえに会長・幹事のおかげかなと思います。「ロータリーを分かち合おう」という方針にどれだけ貢献できたかなと思いますが、有意義な一年でした。

■ 古田 敦則 会長



まずは、1年間の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。会長としての拙さ故、皆様にはおそらく多くのご心配をおかけした事と思いますが、何とかその役割を全うすることができそうで安堵しております。

今年のクラブテーマは「ShareRotary ロータリーを分かち合おう」とさせていただきました。

これはクラブの内外で、ロータリーの価値観を共有することにより、クラブを活性化しさらにロータリーとしての情報発信に繋げようという取り組みでした。その具体的な形として、財団補助事業の実施・訪ねようロータリーの推進・職場訪問の実施・世代を超えたクラブ内交流の取り組み・米山や財

団への協力等の事業を中心に行いました。道半ばの事業もありましたが、各委員会の前向きな取り組みによってクラブ活性化に多少でも寄与できたのではないかと感じています。本年度は、特に入会間もない若い会員の方々に委員長や副委員長をしていただきました。これは、わたくし自身が何よりロータリーにおける経験こそが、ロータリーを学び、ロータリーの素晴らしさを感じるための礎になると信ずるからです。経験が浅いゆえに、試行錯誤の末様々な苦労をおかけしたと思いますが、そうした個々の積み重ねこそが、クラブの「力」となって結実していくのだとご理解いただき、今後とも是非積極的にクラブ運営に関わっていただきたいと思います。

18年前入会した時には、会長を務めるなど夢にも思いませんでした。その後も、必ずしもまじめなロータリアンではなかった私が、はたして会長として皆様に伝えるべきものなどあるのだろうかと思ひ悩みました。しかし、1年間会長という役割を担って思う事は、結局私が何かを伝えるのではなく、私自身が皆様からロータリーそのものを伝えていただいたという事です。会長ができる事など本

当に限られた事です。何より私の志すものを一つ一つ形にさせていただいた多くの会員の方々の「こころ」に触れさせていただいた事が会長としての最大の喜びでした。

最後になりますが会員の方々は勿論、私を支えていただいた山本・江口両副会長をはじめとする役員理事委員長の方々、そして何より私の女房役として力を尽くしていただいた谷脇幹事に心からお礼を申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

■ 谷脇 正人 幹事



一年間お世話になりどうもありがとうございました。キャラがかぶっていると云われながらも古田会長の念頭にある「ロータリーを分かち合おう」というポリシーをおささえしながら一年間進みたいと思っておりました。

いろいろございましたが、個人的には植樹事業ではロータリーに入って初めて子供たちの笑顔に接することができた事業で勉強になりました。

来年は自らカウンセラーをお受けいたしまして、レヌカともども頑張りたいと思います。

